

絵画・画材

デザイン

工芸・民芸

版画・染色

木彫・木工芸

てん刻

彫塑・彫刻

陶芸

ガラス工芸

金属工芸

皮革工芸

七宝焼

記念品

資料

備品

銀台

模様を浮き出している銀板に銀用絵の具を盛りつけて焼成。※年度途中での廃止・規格変更がありますので、お確かめください。



1804 さくら
16 × 24mm
¥550+税
(純銀ペンダント)



1805 しずくバラ
14 × 27mm
¥550+税
(純銀ペンダント)



1820 模様
15 × 40mm
¥620+税
(純銀ペンダント)

① 750℃～800℃の炉で1～2分空焼きして、表面の油分などを取りのぞきます。

② 裏面に CMC 溶液を筆で塗り、裏引きにする絵の具（銀用白透絵の具が最適）を薄く盛り、750℃～800℃の炉で焼成します。表面に赤系、紫系の絵の具を使う場合は、発色が悪くなるので、表面にも銀用白透を盛って焼成します。

③ デザインに合わせて、銀用絵の具で施釉・焼成します。

④ 2～3度、施釉・焼成し、色の濃淡を出して完成です。

※ 1827、1828 は裏引きは必要ありません。



1827 星模様
φ 20mm
¥2,200+税
(純銀リング) フリーサイズ



1828 波模様
φ 20mm
¥2,200+税
(純銀リング) フリーサイズ



1815 横顔
35 × 35mm
¥100+税
(銀メッキペンダント)



白透加工済銀アクセサリー

銀板に表・裏共、銀白透加工（一回焼成済）を施してありますので、銀用・透明絵の具で直接彩色したり、有線七宝に使用できます。



1831 丸型
φ 30mm
¥900+税
(ブローチ)



1832 小判型
35 × 25mm
¥900+税
(ブローチ)



1833 小判型
13 × 18mm
¥800+税
(シルバーメッキくさり付ペンダント)



1834 小判型
10 × 13mm
¥850+税
(シルバーメッキくさり付ペンダント)

有線台

下処理されたベースに銀線を立てて定着してあります。

363 ページ有線七宝の4番からの製作工程なので、銀用・透明絵の具を盛って2～3度焼成、仕上げで完成します。



1711 花模様
φ 30mm
¥1,500+税
(ブローチ)



1712 横顔
φ 30mm
¥1,500+税
(ブローチ)



白透加工済 1833 作品



銀箔七宝作品例